

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成 26 年 7 月 10 日 (2014.7.10)

【公表番号】特表 2013-530118 (P2013-530118A)

【公表日】平成 25 年 7 月 25 日 (2013.7.25)

【年通号数】公開・登録公報 2013-040

【出願番号】特願 2013-512193 (P2013-512193)

【国際特許分類】

C 0 4 B 35/195 (2006.01)

C 0 4 B 35/622 (2006.01)

【F I】

C 0 4 B 35/16 A

C 0 4 B 35/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 5 月 21 日 (2014.5.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

タルク、少なくとも 1 種類の水和粘土、アルミナ、およびシリカを含むコージエライト前駆体材料と、少なくとも 1 種類の結合剤とを含む、セラミック未焼成体であって、

前記少なくとも 1 種類の結合剤が、前記セラミック未焼成体の 3 重量 % ~ 10 重量 % を構成し、

前記セラミック未焼成体が焼成粘土を含まない

ことを特徴とする、セラミック未焼成体。

【請求項 2】

前記結合剤が、メチルセルロース、エチルヒドロキシエチルセルロース、ヒドロキシブチルメチルセルロース、ヒドロキシメチルセルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、ヒドロキシエチルメチルセルロース、ヒドロキシブチルセルロース、ヒドロキシエチルセルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、カルボキシメチルセルロースナトリウム、およびそれらの組合せのうち少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 1 記載のセラミック未焼成体。

【請求項 3】

前記水和粘土が、カオリナイト、ハロイサイト、パイロフィライト、およびそれらの組合せのうち少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 1 または 2 記載のセラミック未焼成体。

【請求項 4】

前記セラミック未焼成体がハニカム構造を有し、

前記ハニカム構造が複数のセル壁を備えたウェブ構造を有し、

前記セル壁のそれぞれが 0.005 インチ (0.127 mm) 未満の厚さを有することを特徴とする請求項 1 または 2 記載のセラミック未焼成体。

【請求項 5】

前記ウェブ構造の 90 % に高速流のウェブが存在しないことを特徴とする請求項 4 記載のセラミック未焼成体。